



もっとキャプテンというえっちな本



今回のキャプテンと
いろいろえっち本は…



旅館でひたすら
イチャラブする
内容となっております。

カホ

イベント
隈乃温泉での
一件を終え



いつものように
イベント終了
特異点が消滅するまで
素材集めくらいしか
することのない期間…



要は暇を持て
余していた時のこと



…じゃあ



マスターさえ良ければ

もう一度
その隈乃温泉で
休暇といかないかい？

とキャプテンからの
お誘いがあり



今一度
隈乃温泉での休暇を
楽しむ事となった。





珍しいね
こういうお誘い」

「そういえば
キャプテンにしては

そして
今に至る



：マスターの出身国
だって聞いてね



多少の時代
場所の違いはあれど

マスターの生まれ
育った地がどんな
所なのか…

見てみたくなった







口ですれば
いい?

「え?!
いいの?!」



…で

十デレ

十デレ



不本意では
あるけれど



温泉でするとは
思ってたけれど

でもまあ
まさか

一応「そのつもり」で
誘ったってのもあるからね



僕が原因だし



「へへへ…
すいません」

あ

「うおう…」

まずは亀頭から…

あむ



なぞるように…

裏筋に沿って
舐めていって

「おお…裏筋舐め
気持ちいい」

「ぬおッ…
タマ舐めなんて
いつ覚えたの…!」

…そりやあ喜んで
貰いたいからね

そういう知識も
身に着いてしまったよ

誰かさんの
おかげでね



「うあ…温泉で体温が
上がってるから」

んっ…
大き…



「いつもより温^{ぬく}くて
ヤバい気持ちい…ッ」



「キ…キャプテン」

「…も」



「くうッ...!」

で
「射精る」



マスターの...

たくさん出てる...

特異点とは言え
温泉を汚すのは
悪いから...

ぢゃ...ぢゃ...

「じ...絞られてッ」



はあッ…
どうだった？

はあ

「き…気持ち
良かったですッ…！」

「くうッ…！」

ん

なら…良かった

「ねえキャプ…」

ダメ

「まだ何も言っ
てないんだけど…」

どうせ続きが
したいんだろうけど

夕食より先に温泉に
入ろうってなったの
忘れたの？

「そうでしたあ…」

ほら落ち込んでないで
上がるよマスター



あっ
マスター

ごっち

「スウー…(感嘆の意)」

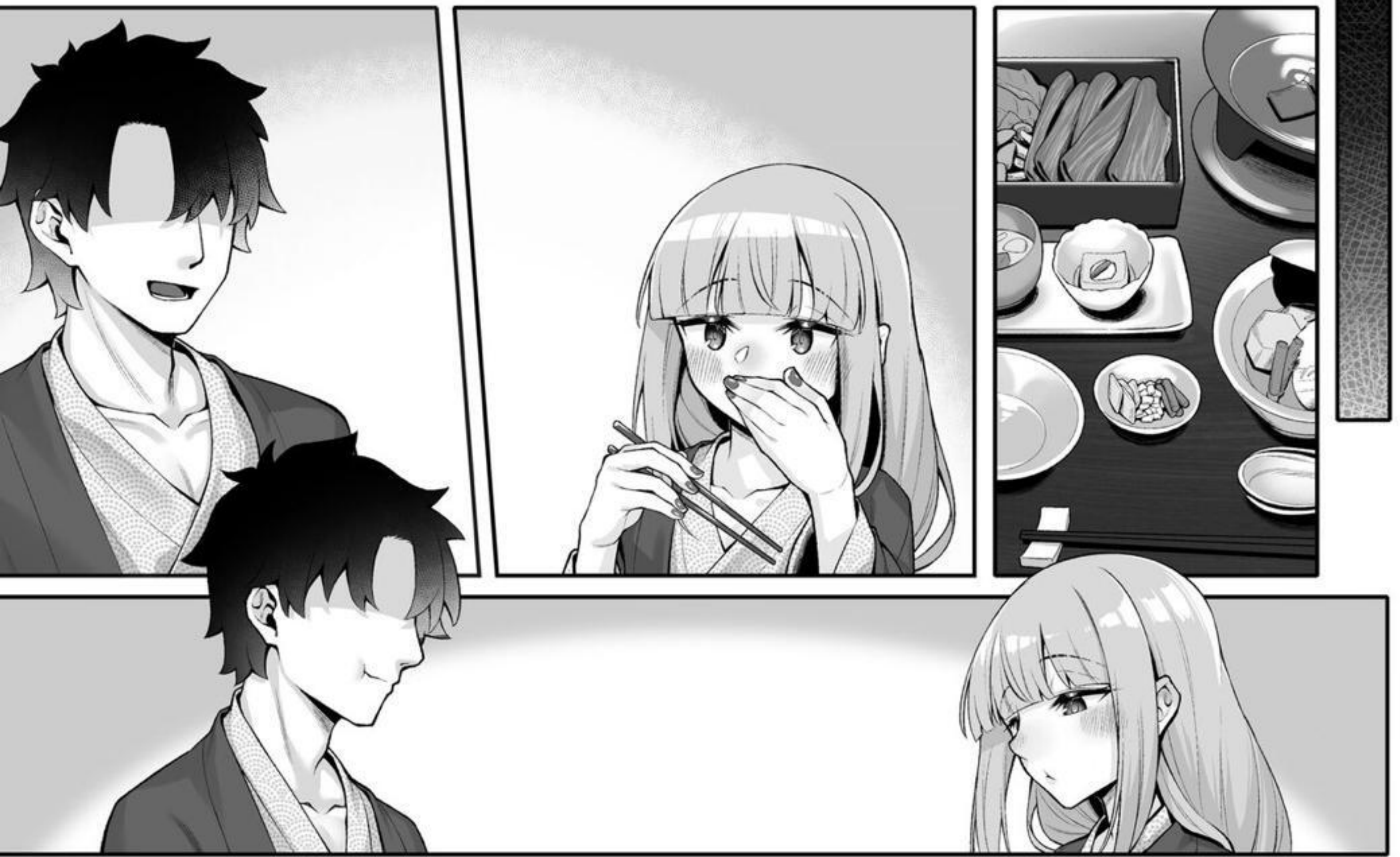
ほら行くよ
マスター

さっきので少し
遅れてるんだから

「すみません…!」

サッ

サッ



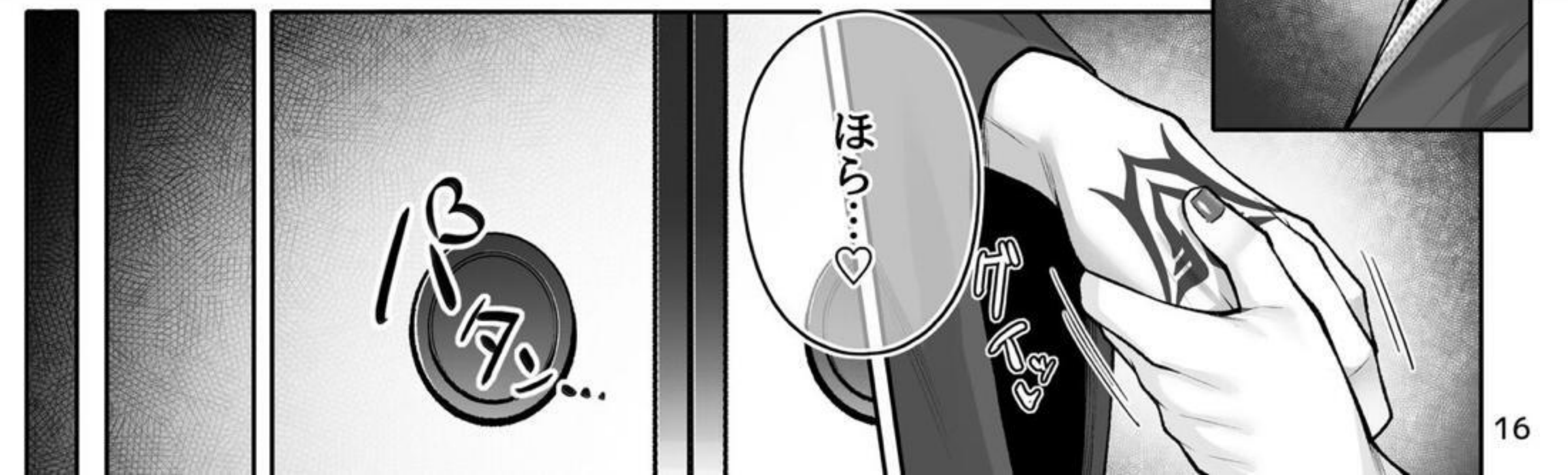


どこに就くとしないかい？

スー



ゴクッ

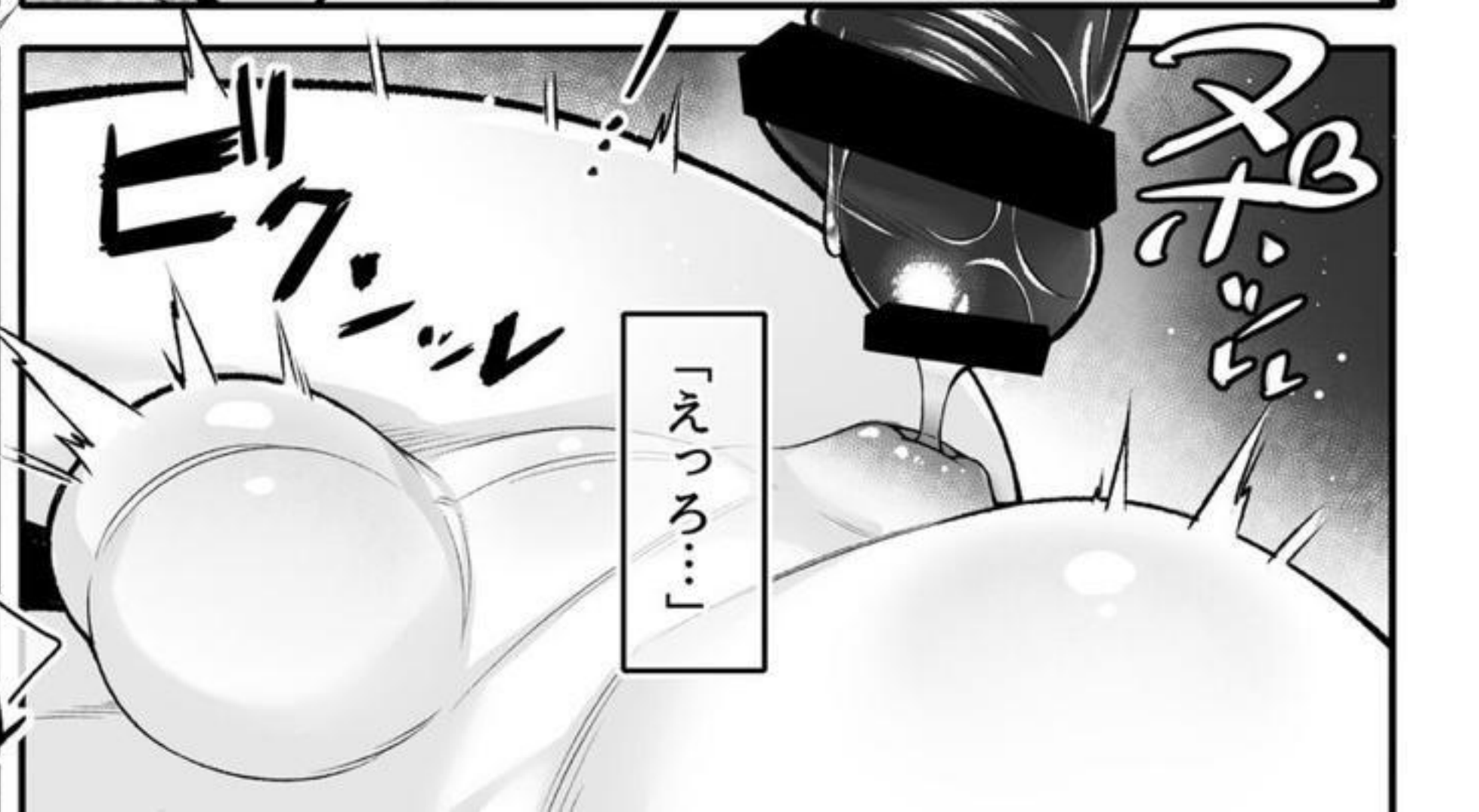


ほら...♡

13/7/20...











「おおー…ッ
抵抗なく挿いったッ」



「ナカのうねりが凄い…
あんまり長く
もたないかもッ」



「了解ッ」

「ん？」



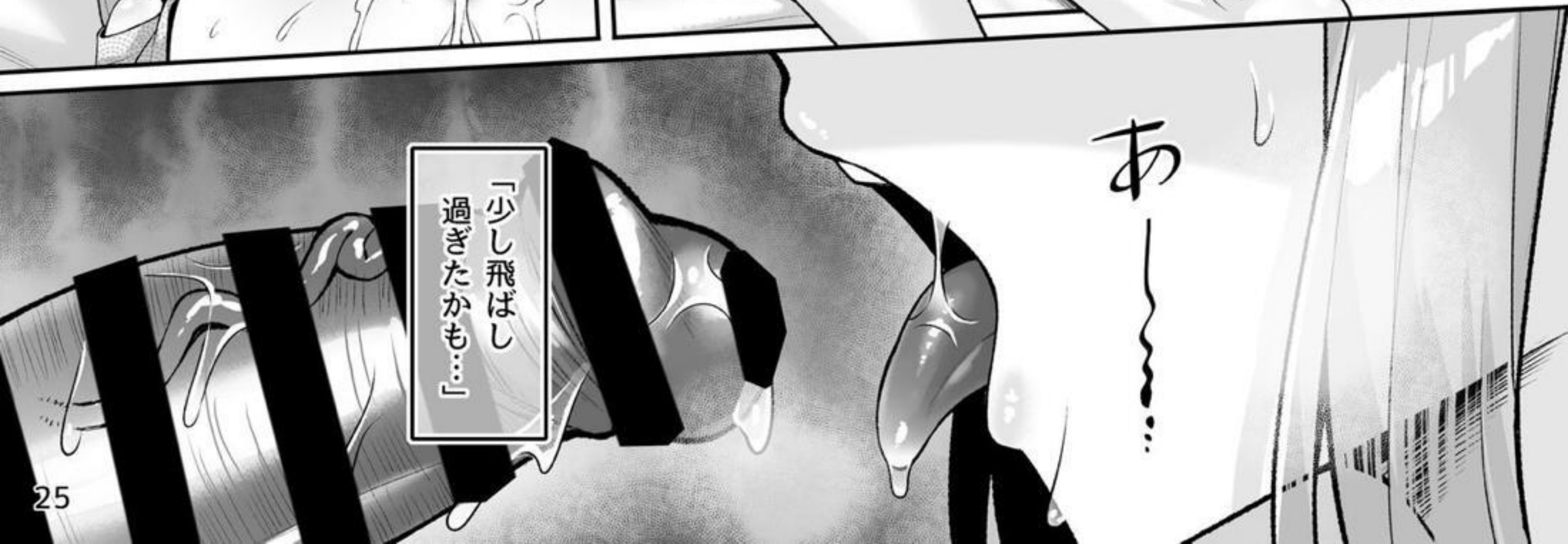
「ナカとろとろで
凄い絡みついてくるッ」





「射精で
ツツ！」





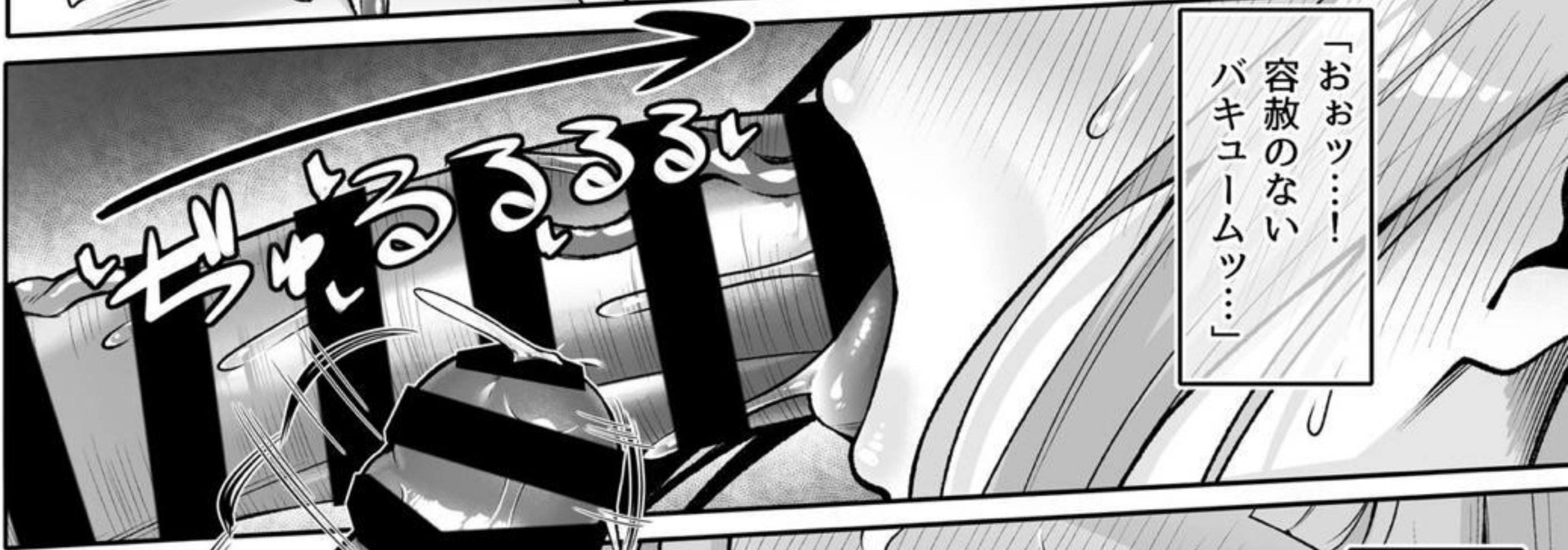


「キャプテン?!」



「ちょッ……!」

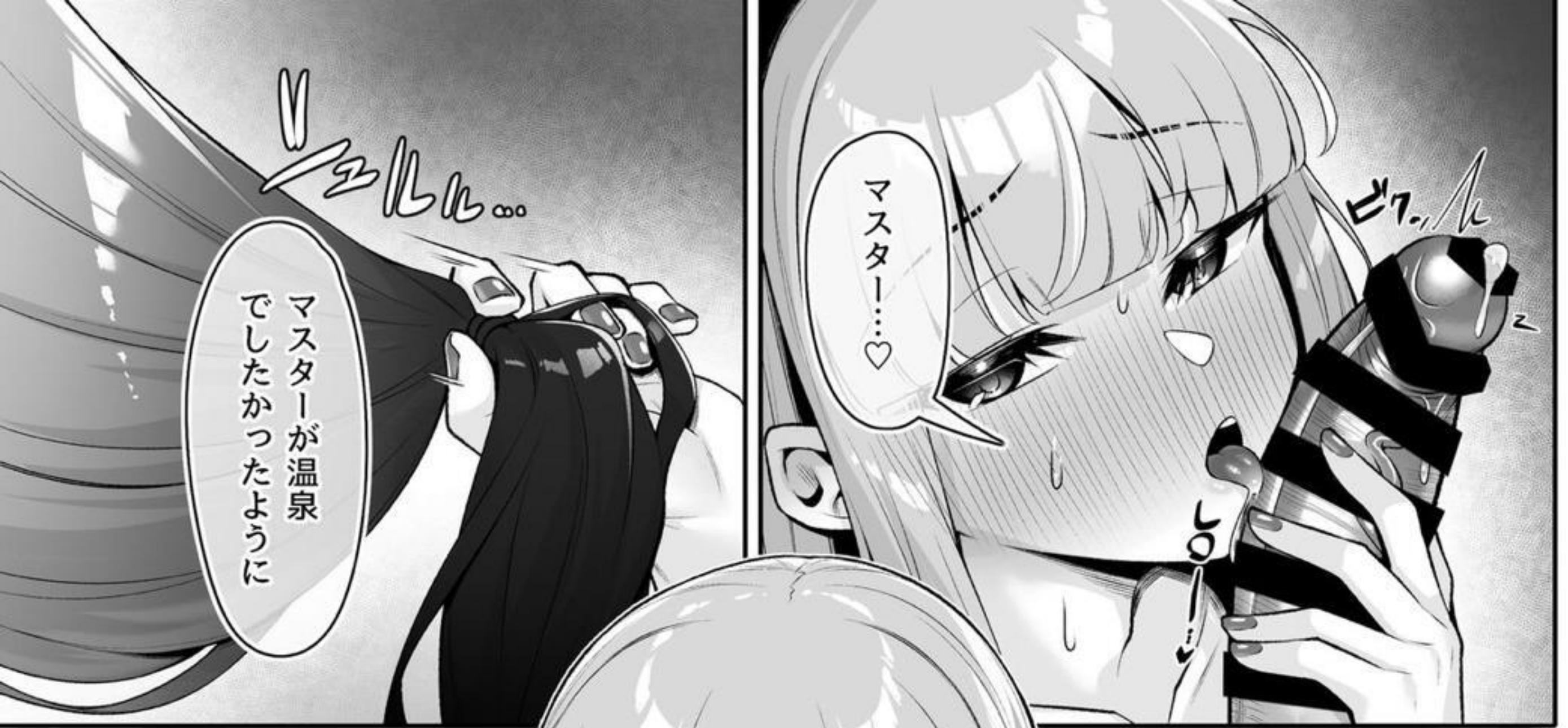
「ぎゅるる……」



「おおッ……!
容赦のない
バキュームッ……」



「ぐうッ……」





「くッ…
だったら」



「うあッ…！
一気に奥までッ…！」



「望み通りとことん
付き合うよッ
キャプテンッ！」



どきどき

どきどき

どきどき

どきどき

どきどき

あッ♡
乳首ッ...

そんなに
吸ってはッ...♡

感じちやねトッおひんミ♡

れい

れい

んッ♡

れい



「可愛すぎッ」

「こっちももう少いで
出そうだから」

「体制変えるよ
キャプテン」

「付き合って
貰うよキャプテン」

ああ♡

付き合うとも
マスター♡



「メチャクチャ
気持ちいいッ」

「はぁッはぁ…
いいよキャプテンッ」



孕めてしまい
そうなくらいッ♡



僕もッ♡
気持ちいいよッ♡



「キャプテンッ!」



「ケツマンコの
一番奥にッ」

「射^だ精すよッ
キャプテンッ」

「精子昇って
きたッ……!」



来へくれ
マヒユターッ♡

来へッ♡





「はあッ…はあッ
も…もう出そうに
ないかなッ…」

「キャプテンありがとう
凄く気持ち良かったよ…」



ふふっ
僕も…

本当に孕んでしまい
そうなくらいに♡

ゴッ

まあ…

生物学的に無理
なんだけどね

孕むのは

サイレントのじも

「本人がいう？
それ…」

「まっそれだけ
感じてくれた
つてのは嬉しいよ」

ん♡

僕も

マスターと気持ち
良くなりあえて

嬉しく思うよ♡

～あとがき～

この度は「もっとキャプテンといろいろえっち本」をお手に取っていただきありがとうございます…！

そして…水着メリュ子本、X(旧Twitter)からの失踪、挙句の果てにC104の新刊落とし、大変申し訳ありませんでした…。

いろいろ書こうと思いましたが、どれもこれもただの言い訳になってしまうので、今後の予定といたしますか、方針といたしますか…とりあえず水着メリュ子本は10月にあるコミ1に合わせて完成、頒布を考えておりますので、それまでもうしばらくお待ちください…！

件の失踪の理由を少しだけ…といっても「体調が悪かった」とかそんな事はなく、ただ単純にヤル気がガタ落ちしておりました…。

夏コミ(C104)の1か月と少し前くらいにやっとヤル気を持ち直して、いざ制作し始めたら、楽しくなりだしてページ数がかさみ、スケジュール的にギリギリだったのですが「ま、まあ間に合うでしょ…！」と考えていたら…ギリギリ間に合いませんでした…(ページ数減らせれば良かったのでは…?)

っとすいません、このまま書き続けると暗い感じで延々と書いてしまいそうなので、このくらいで締めたいと思います。

あ！X(旧Twitter)に復帰したであろう、わとすとまた絡んでいただけましたら幸いです…！

改めまして、「もっとキャプテンといろいろえっち本」をお手に取っていただき、ありがとうございましたッ！

また次のイベントでお会いしましょう！ノシ



— 奥付 —

誌名 : もっとキャプテンといろいろえっち本

発行日 : 2024年8月16日

サークル : わとちっぷめろんぱん

発行者 : わとす

印刷会社 : 株式会社栄光 様

連絡先 E-mail:watosu.watosu@gmail.com
Pixiv ID:37774114
X(Twitter):watosu_mama

《18歳未満の方々の閲覧、購入の禁止》
《無断転載、複製、配布の禁止》

The background of the cover is a deep blue with a grid of darker blue lines, creating a window-like effect. Bright, out-of-focus light spots are scattered across the grid. In the bottom-left corner, there is a stylized illustration of a character's long, flowing blue hair and a portion of a blue garment with a white polka-dot pattern.

Fate/Grand Order Fan Book
Presented by Watosu